

スルーアクスル対応キット交換手順

キットの交換は、必ず手順に沿って行ってください。

交換作業は、大きなトルクを必要としますので十分注意してください。

交換作業に不安がある方は、GROWTAC取扱い店にご相談ください。



2022.7.15版



スルーアクスル対応キット交換作業の注意点

スルーアクスル対応キットを取り付ける際は、安全にご使用いただくため本交換手順書に沿って作業をおこなってください。

また、ボルトに緩みが生じると、事故を誘発する可能性がありますので、交換後はボルトに緩みが無いか、定期的の確認を行なってください。

スルーアクスルキットの交換作業には、大きなトルクを必要としますので十分注意し、柄が長く、力が入りやすい5mm六角レンチ、またはトルクレンチをご用意ください。レンチをボルトに入れた際にガタがあったり、レンチの角が丸くなっている場合は、ボルトを破損し、怪我に繋がる可能性がありますのでお止めください。六角レンチの延長パイプをお使いになる場合は、作業が不安定になりますので、ご注意ください。

弊社は、工具の不具合による製品の破損、怪我等の責任は負いかねますので、作業をおこなう際はご了承ください。

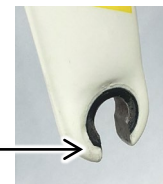
交換作業による製品の破損は、保証の対象外となりますのでご了承ください。

適応する自転車

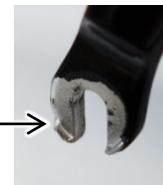
一般的な27インチロードサイクルに対応

- ホイールサイズ：700C、27インチ
- 推奨タイヤサイズ(幅)：20～25mm
- ホイールベース：950～1050mm
- フロントフォークエンド幅：100mm
- フロントフォークが9mmクイックリリース
(脱輪防止の突起があること)
または12mm/15mmのスルーアクスルに対応していること。

スルーアクスル方式がスピードリリースの場合、スルーアクスルシャフトからフォークが抜けてしまう場合があります。ご使用には十分注意してください。



クイックリリース方式の場合、脱輪防止の突起が無い自転車には使用できません



その他

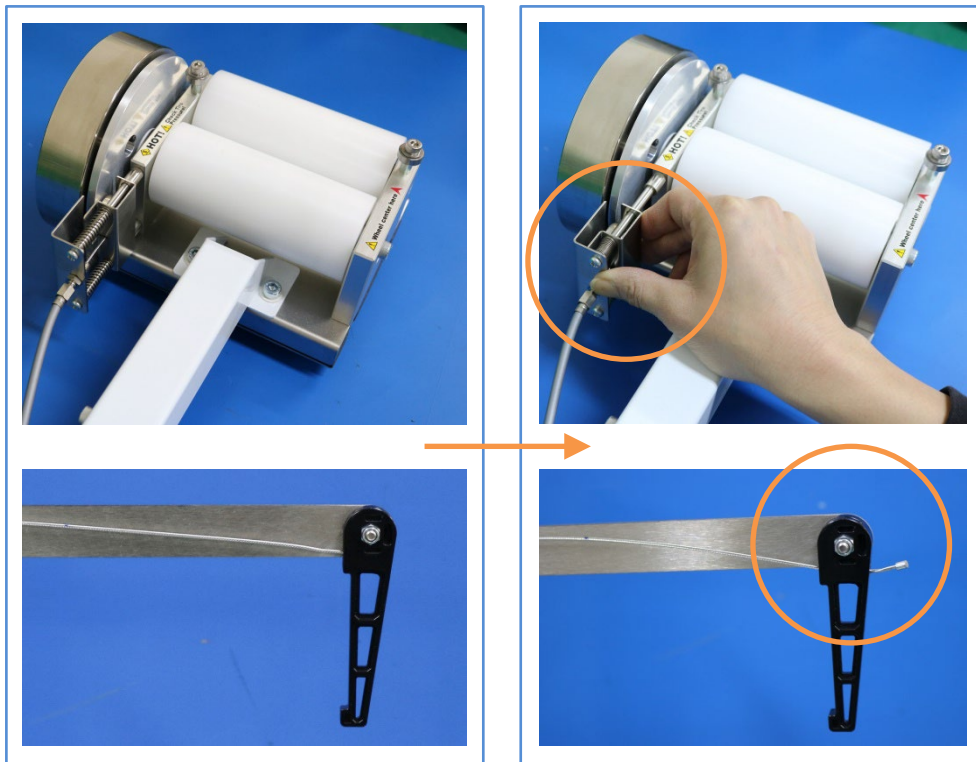
- GT-Roller Flex3はバランスを取りながら乗車する必要があります。大きくバランスを崩した場合、転倒する可能性がありますのでご注意ください。また、激しい体重移動やトレーニングを行うと、トレーナーが転倒する恐れがあります。(本製品使用中に発生した事故による損害、怪我等については、全て使用者の責任とし当方では一切の責任を負いません)
- 体重が100kg以上の場合、使用しないでください。
- 交換後は、定期的にネジの緩みなどの点検を行ってください。
- 交換には、5mmの六角レンチが必要です。
- GT-Rollerの取扱い、メンテナンスについては、本体付属の取扱い説明書をご確認ください。

負荷調整ワイヤーを外す

1. 負荷調整レバーを、負荷が一番重い状態にします。



2. リアユニットのスライド部分を手ではさみスライドさせると、負荷調整レバーからワイヤーが飛び出します。

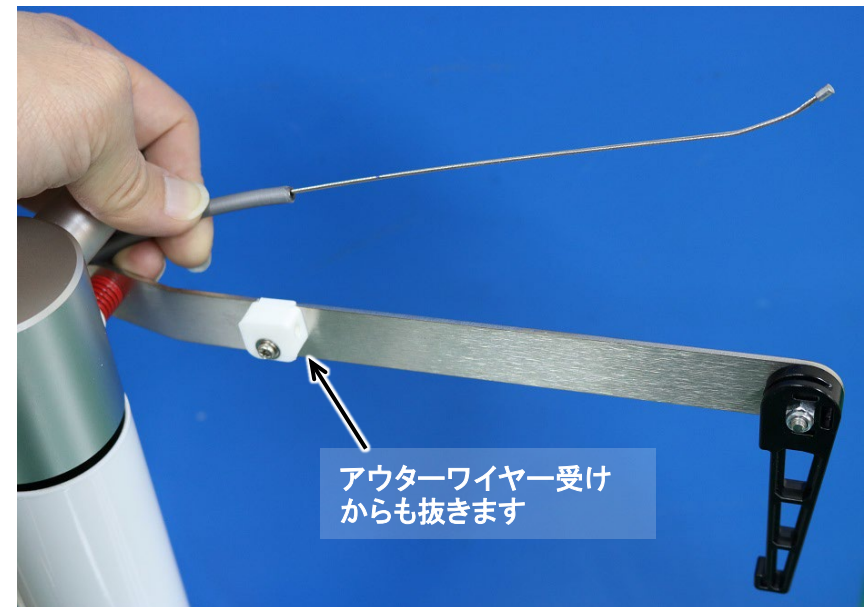


3. ワイヤーの頭を負荷調整レバーの下の穴にずらし、リアユニットを戻しながら、ワイヤーを抜きます。

※負荷調整レバーのワイヤー穴は、上下に2つあります。



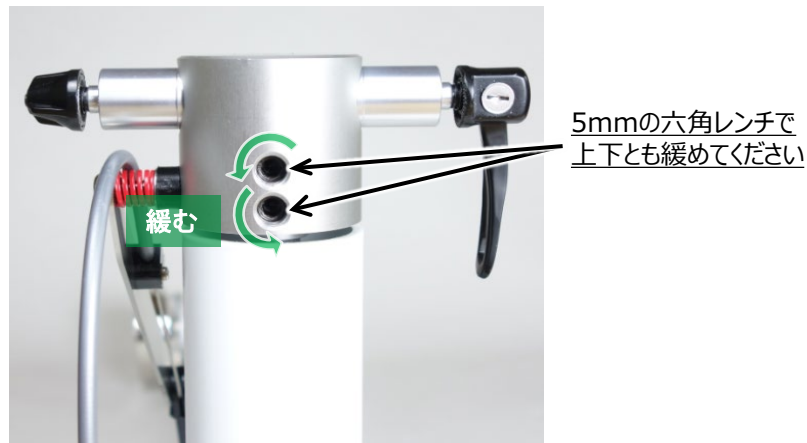
下の穴からワイヤーを抜く



アウターワイヤー受け
からも抜きます

モーションコントローラー（MC）上部のユニットを交換する

4. MC上部の2個の止めネジを緩めて、MC上部をゆっくり抜き取ってください。
(MC内部のエラストマーが飛び出す可能性がありますので慎重に抜き取ってください)



MCを固定しているネジは非常に固く締まっており、力が必要な作業になりますので、ケガなどにご注意ください。作業には下図のような柄が長く、力の入りやすい工具をお勧めします。

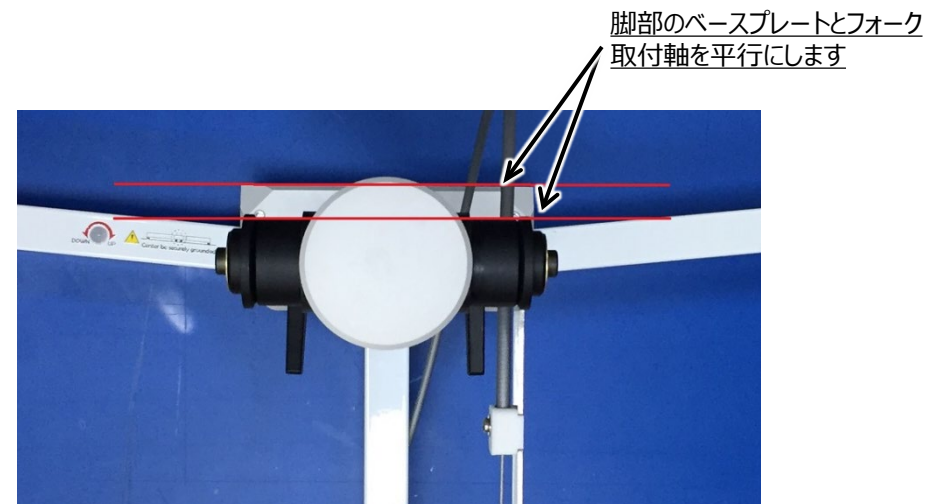


ご自身で交換が困難な場合は、GROWTACお取扱い店舗にご相談ください。
また、延長パイプなどを使って作業を行う場合は、作業が不安定になりますので、十分に注意して行ってください。

5. シャフト上部に着いたグリスを拭き取ります。
6. スルーアクスル対応オプションをシャフトに差し込み、上から押しながら、2本の止めネジを仮止めします。
(この時点で締めすぎるとフォーク取付軸の角度調整ができないので、軽く仮止めしてください。)



7. MCの上から覗きこみ、フォーク取付軸と脚部ベースプレートを平行に合わせます。



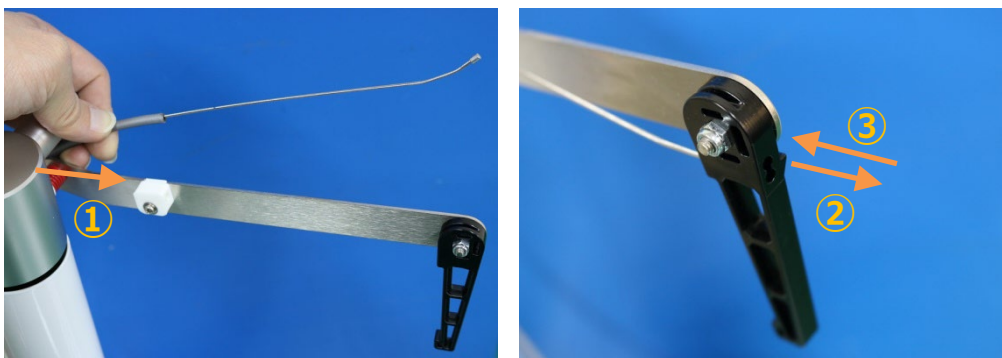
8. 2本の止めネジを均等にしっかりと締めます。(締め付けトルク:20N・m)



注意：締め付けが弱いと転倒につながり危険ですので、締め付けトルクを守りしっかりと締めてください。交換後は、ボルトの緩みがないか定期的に確認してください。

9. 最初に外したワイヤーを逆の手順で戻します。

- ①アウターワイヤー受けにワイヤーを通します。
アウターワイヤーを、受け台座の奥までしっかり差し込んでください。
- ②負荷ユニットをスライドさせながら、負荷調整レバーの下穴からワイヤーを通します。
- ③ワイヤーを上穴にずらし、ワイヤーの頭を引っ掛けながら負荷ユニットを戻します。



フォーク取付軸を交換する

フォーク取り付け軸（軸長100mm）は、9mmクイックリリース、12mmスルーアクスル、15mmスルーアクスルの3規格に対応します。ご使用の自転車に合わせてアダプターを交換してください。※軸長110mmには、対応していません。

1. ご使用の自転車に合わせて、アダプターを選択してください
※開封時は12mmTAアダプターが取り付けられています

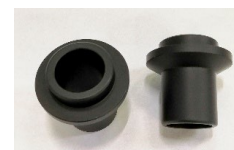
自転車が9mmクイックリリース規格の場合は、12mm TAアダプターに専用9mmスキューワーを組み合わせでご使用ください。スルーアクスル規格の場合、12mmTAアダプター、15mmTAアダプター（別売）どちらかをご使用ください。



専用9mmスキューワー



12mmTAアダプター



15mmTAアダプター
(別売)



専用9mmスキューワーを使用する場合、出来るだけ手で強く締めて固定してください

2. TAアダプターの交換方法



TAアダプターの交換は工具不要です。矢印の方向に引くと手で外れます。

取り付け時にはTAアダプターを奥まで確実に押し込んでください。

TAアダプターの取り付け、取り外しが固い場合はシリコンオイルかシリコングリスを塗布してください。